

課題進捗のためのプロジェクト・ファシリテーション

開催趣旨

この研修は、様々な形態のプロジェクトを進めていくにあたってのチーム管理、プロセス管理、メンバー支援、合意形成や意思決定等に関する基礎的なファシリテーションの手法を習得することを目的とします。大学職員の業務においても、日常業務に加え、中長期的な目標を見据えたプロジェクト形式の業務の頻度が増加しています。プロジェクトの進捗にファシリテーションの手法と考え方を取り入れることで、メンバーの相互作用を促し、協働の場を活性化することにつながります。参加者それぞれの現場で活かすことができるファシリテーションについて、グループワークを通じて学びましょう。

対象の目安

勤続5年以上

(勤続5年以上の方を優先しますが、対象外の方でも参加可能です。)

開催日時

2023年9月20日(水) 13:00~17:00

会場

キャンパスプラザ京都 4階 第4講義室

募集定員

20名

※ 大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先および先着順

※ 定員を超過したときは、参加をお断りする場合がございます。

※ 申込人数が定員を大きく下回るときは、開講しない場合がございますのでご了承ください。

参加費用・振込期限

【参加費用】

加盟大学・短期大学 1,000円

非加盟大学・短期大学 4,000円

※ 請求書をお送りいたします。指定の口座にお振込みください。

【振込期限】

2023年9月15日(金)

期日までにお振込みいただけない場合は、事前にご連絡ください。

申込方法・申込期間

【申込方法】

WEBページよりお申込みください。

<https://www.consortium.or.jp/project/sd/joint-p>

【申込期間】

2023年8月8日（火）10：00～9月6日（水）17：00

研修プログラム

※ 内容、文字数、行数に決まりはございません。

1. オリエンテーション
プログラムの概要説明、講師自己紹介
2. アイスブレイク
グループメンバーのことを知る
3. ミニ講義①：ファシリテーションとは
4. グループ活動①「グループプロセスを意識しよう」
 - ・グループ作業を体験した後、その経験を振り返る
5. ミニ講義②：現場で使えるファシリテーション
6. グループ活動②「あなたの現場の課題は？」
 - ・参加者それぞれが現場で抱える課題を共有（可能な範囲で）
 - ・その課題に対する解決方法をメンバーで検討する
7. 全体振り返り
本日の学びや気づきを共有。現場での活用方法を個人で検討
8. エンディング

講師

中西 勝彦 氏（京都文教大学 総合社会学部 助教）

専門はファシリテーション、キャリア教育、大学教育。

大学卒業後、京都産業大学 F 工房（ファシリテーションセンター）でコーディネーター（専門職員）として勤務。退職後は、大学や企業、市民活動など様々な場で、ファシリテーション教育やキャリア教育、ワークショップ等を担当。2022年より現職。